

ディスクロージャーポリシー

情報開示の基本姿勢

当社では、投資判断に影響を与える決定事項、発生事実、決算に関する情報が発生した場合等の重要情報の開示につきましては、東京証券取引所の定める適時開示規則に沿ってディスクロージャーを行っています。

また、適時開示規則に該当しない情報についても、投資家のご要望にお応えするため、積極的、かつ公平に情報開示を行うことを基本方針としております。

情報の開示方法

適時開示規則に該当する重要情報の開示は、東京証券取引所の提供する適時開示情報「TDnet システム」にて公開しています。公開後、速やかに報道機関に同一の情報を提供すると共に、当社ホームページ上にも同一資料を掲載します。

また、適時開示規則に該当しない情報を開示するに当たっても、ホームページやメディアを通じて、できるだけ公平に当該情報が投資家に伝達されるよう配慮を行っております。

業績予想と該当資料の扱い

当社の開示資料の中で、業績予想、見通し、計画などにつきましては、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな要素によりこれらの見通しとは大きく異なる結果となる場合もあることをご承知おきください。

沈黙期間

当社では、決算情報の漏洩を防ぎ公平性を確保するため、決算期日の翌日から決算発表日までの一定期間を「沈黙期間」とし、この期間は決算に関連するコメントや質問への回答を控えることとしています。なお、すでに公表されている情報に関するお問合せについてはこの限りではありません。

本ホームページの位置付け

本ホームページは、インターネットを利用して当社の情報収集を行う方々を対象に、その便宜を図るため開かれています。公平な情報開示のために、情報の公開後できるだけ速やかに当該情報を本ホームページに掲載しますが、通信技術上の障害等により掲載時期が遅れることもあるため、本ホームページにおける情報開示は、あくまで補助的なものと位置付けています。

本ホームページに掲載されている情報は、当社の理解を深めていただくものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

本ホームページに掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん、ダウンロード等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。